



発行 公益社団法人武豊町シルバー人材センター

生き生き会員 大いに語る

「早朝から深夜まで、助け合って楽しく働いています。」



左から、中川光夫さん、岸岡秀子さん、下迫勝哉さん

武豊町シルバー人材センターは武豊町内にある中山名古屋共同発電(株)の正門受付業務を、平成三十年十一月から請け負っています。

作業内容は、発電所に入出入りする業者の入退手続が主な作業で、就業時間は早朝五時三十分から深夜十一時三十分まで。一日を四つの時間帯に分けて、作業は二人で行い、延べ三十人以上の会員が働いています。

本日は、就業会員の中で、早朝五時三十分から十時まで就業している岸岡秀子さん、午前十時から午後二時三十分までの中川光夫さん、夕方七時から深夜十一時三十分までの下迫勝哉さんに集まってもらい、仕事をしながら感じている喜びや大変に思っていること、作業をするうえで気を付けていることなどを大いに語ってもらいました。

― 早朝、午前、夜と時間帯によつて仕事の内容が違ふようであるが、それぞれ大変なことがあると思います。いかがですか？

岸岡 私が朝の就業時間帯を選んだのは、十時に仕事が終わったあとは自由時間になるからです。仕事のない日はたいい六時頃に起床しますが、仕事の朝は四時に起床。遅刻しないように前の晩に亡き夫に手を合わせて「起こしてね」とお願いし目覚まし時計をかけて休みます。下迫 私は以前に朝の当番をやつて今は夜に移りました。朝はトラックの出入りが多く、積み荷の重量確認作業があり、大忙しです。

ところが夜は出入りがほとんどなく、朝の人に申し訳ないくらい、時間の過ぎるのが長く感じます。

一か月くらい朝の仕事を経験してから夜の仕事に回つた方がよいかもしれません。夜の人は朝に入るなら仕事を辞めるといいますね。時間帯の変更は難

しいところです。

― 仕事をしてよかつたと思うことはありますか？

中川 私の仕事は十時から二時半ですが、様々な対応が必要なので脳トレになっています。

先日はあるセールスマンを入構させてしまい、後で注意されました。普段見かけない業者の場合、まず事務所に連絡を入れて入構させるかどうかの判断が必要になります。自信満々でしたが、自分にはまだ足りないところがあると反省しました。

仕事場は人生の修行道場と思つています。私の現役時代、金融関係の事務で一代を過ごしました。今の仕事で触れ合う皆さんとは経歴が違い、話をする中で自分とは違う丁見や苦労話を聞くのが楽しみです。

家内から、あなたは生きていくための常識に欠けていると言われます。今は家内から料理の手ほどきを受けています。

下迫 私は若い頃に板前の就業をし、それから飲食店を自営し

ていました。今も一年の三分の一はお勝手に入ります。

二十五年間瓦屋に勤め、武豊に来て四年。グラントゴルフやカラオケの仲間ができ、老人会にも入つて友達が増えました。

岸岡さんに誘われシルバーに入つて仲間がまた増えました。中川 私はずっと地元におりますが、自分の都合のよい人を選んでしまい、交友を求めようとする気持ちが欠けています。

でも、昔なじみのあの人どうしているかなと思つていると、その人とながりのある人が受付に来ることがあり、そんな出会いがあると嬉しい。

下迫 トラックの運転手さんと顔なじみになると嬉しいものですね。

岸岡 私ども女性はあまり気安くしゃべりづらいので、「気をつけてね」と言うことで充分かなと思つています。

― 以前の受付業務は一人の作業でしたが、もし非常事態があるといけなく、発電所が二人

体制にしてくれました。

岸岡 二人体制に不安がありました。今は助かつております。二人体制になつてから、トラックの積荷確認の仕事が増えて忙しくなりました。

中川 近頃は発電所の職員が入れ替わり見回りに来てくれて、要望を吸い上げてくれますね。

岸岡 仕事が終わつて帰るときに着替えるところが欲しいと、ある女性会員が発電所に伝えたところ、今度カーテンをつけてくれるそうです。気を遣つてくれてありがたいことです。

― 受付業務を始めてから七年四か月になりますが、初めから勤めている人が六人います。七年たつと知力も体力も変化して、仕事の継続が難しい人も現れます。

中川 お金をもらう喜びに加えて、自分が社会と関わつていてという実感が生きがいとなり、認知症予防になると思います。

二人で教えあい協力するのですが、作業内容が二か月ごとに変わるので、新しいことを理解

令和七年度の事故状況

賠償責任事故

	作業	備考
R7.7.22	屋外作業	家屋の配線を破損
R8.1.27	屋外作業	自転車のスタンドを破損

傷害事故

	作業	備考
R7.5.1	剪定作業	脚立からの転落 入院5か月超
R7.12.23	受付作業	事業所内の受付の椅子から転落 通院5日
R8.1.7	梱包作業	事業所内の地面の凸凹で転倒 通院中
R8.2.26	受付作業	事業所内の段差で転倒 通院7日
R8.3.10	受付作業	階段でつまずき転倒 通院中

令和七年度の賠償責任事故は屋外作業中の事故が二件発生しました。

作業の依頼主とは直接関係のない人のもを破損させてしまいました。

また傷害事故は、転落、転倒する事故が多発しました。

転落については、五か月を超えて入院する事故になりました。

加齢に伴い、気づかぬうちに体力が低下して転倒し、ケガをしています。

これくらいことは危険がないと軽い気持ちで行つた動作でケガをしています。

会員の皆さん、日頃の行動を今一度振り返つて頂き、慌てず確実に行動するようにしましょう。



もし事故を起こすと、周りに多大な迷惑をかけます。できるだけ長く働いていただくよう、会員さんの努力と協力をお願いします。

(聞き手 藤井)

新しく地域班長に就任した

方の自己紹介

氏名（地域班名）

①出身地

②趣味または熱中していること

③ひとこと発言

おだ まさひろ
織田 勝（南部織田勝班）



①生まれも育ちも愛知県愛西市（旧立田村）で、木曽川、長良川に挟まれた所です。

②読書（時代物、刑事物など）家庭菜園などですが難しく、買ってくる方が安くつきます。

③ボランティア活動でおもちゃの修理を行っています。壊れたもの、不要なおもちゃが有れば、武豊おもちゃ工房までお願いします。

すずき まさし
鈴木 政志（東部鈴木政志班）

①熊本県ですが、四十年以上武豊に住んでいます。

②ボランティア

③会員の方々のご協力をお願いします。



おおすみ かつよし
大澄 克好（北部大澄克好班）



①名古屋市南区

②特別なし（スポーツ野球）

③出来ることはしたい

ポイントカード提出のお願い

四月三十日まで

令和七年度中に獲得したポイントを五月に集計し、ポイント数に応じたクオカードを、六月総会後に事務局で渡します。

会費納付のお願い

五月二十九日まで

令和八年度会費二千元（互助会費五百円含む）各自が事務局に納めてください。

令和八年度

定時総会のお知らせ

日程 六月二十日（土）

場所 武豊町民会館

ゆめたろうプラザ

輝きホール

編集後記

シルバーの仕事をするとき思いがけない方と出会えることで、社会人としての自分の存在を、他者により確認できる素敵な機会を得ていると思います。

仕事現場では、町の方々の会話は、暑いネ！寒いネ！の時候挨拶から始まります。

仕事に対する責任感、現役時代のように何ができたか、の評価は、人が、ではなく、自分自身がすること、出会いや、時間や、各々満足を得られたかどうか？与えられた役割を遂行できたかどうか？など、もちろん他者を含めて自身でも評価確認をできるのです。